

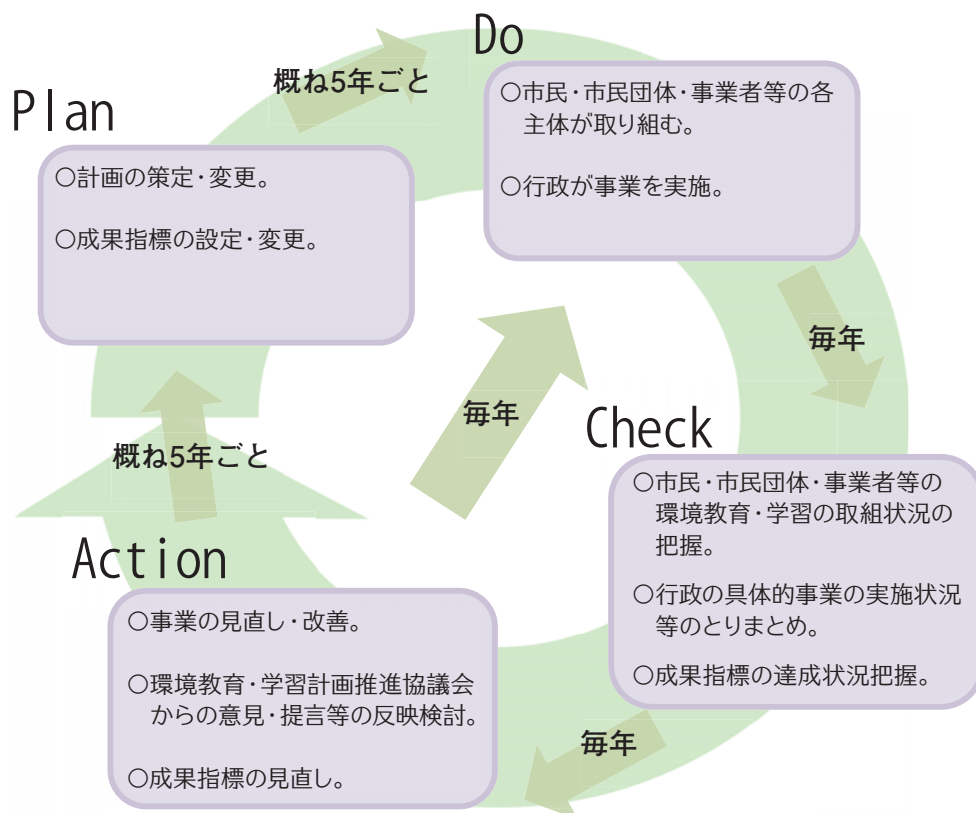
# 第 5 章

環境教育・学習の着実な歩みを進めるために

## 1 計画推進の流れ

- 計画【Plan】で定めた行政（福岡市）の施策の基本的方向に基づき、個別の具体的施策・事業を実施【Do】します。その際、市役所内部各局にて環境マインドを共有し、各行政分野との整合・調整を図りながら、有機的に施策を推進してきます。また、市民・市民団体・学校等・事業者・行政の各主体が知恵を出し合い、共働・連携して環境教育プログラムの作成などの具体的事業の内容検討などを行っていきます。
- アンケート調査の結果や行政（福岡市）の具体的施策の進捗状況、めざしていく10年後の姿の達成状況に対する福岡市環境教育・学習計画推進協議会の定性的な評価等から、福岡市全体の環境教育・学習の推進状況を毎年把握【Check】していきます。この結果や同協議会での意見交換、新たな方策の検討などを踏まえ、今後の取組みや目標について、適切な見直し・改善【Action】を行います。

以上のような「PDCAサイクル」を継続的に実施することで、計画を確実に推進するとともに、社会経済情勢の変化などを見ながら必要に応じて計画の見直しを進めていきます。



## 2 成果指標

本計画は、分野横断的な環境教育・学習の取組みにより、めざすまちの姿の実現を目指しており、その成果は、めざすまちの姿の実現に向けた着実な歩みを確認するものです。この成果を正確に測ることは困難ですが、福岡市環境基本計画（第三次）において、めざすまちの姿の実現のために示された4つの分野別のめざすまちの姿の達成に係る成果指標から、環境教育・学習の成果と関連付けることができる指標をあげ、今後の施策評価の参考としていきます。また、アンケートに基づく、市民の環境行動や環境活動への参加状況も参考にします。

### ◆福岡市環境基本計画（第三次）における環境教育・学習の成果に関連する成果指標 (福岡市環境基本計画（第三次）に掲載している成果指標から抜粋)

めざすまちの姿 (分野別)	成果指標		現状値 (把握年度)	目標値 (目標年度)
	快適で良好な生活環境のまちづくり	市民のマナーに対する満足度	31.5% (2012年度)	60% (2022年度)
		農林業ふれあい施設年間利用者数	872,920人 (2013年度)	898,000人 (2016年度※1)
	市民がふれあう自然共生のまちづくり	生物多様性を理解し、その保全を意識して行動している市民の割合	14.7% (2012年度)	35.0% (2024年度)
		ごみ処理量	56.3万t (2012年度)	47万t (2024年度)
資源を活かす循環のまちづくり	ごみのリサイクル率	30.6% (2012年度)	37% (2024年度)	
	市民1人あたり水使用量 (市民一人一日あたりの家事水使用料)	201リットル (2012年度)	現状維持 (2024年度)	
未来につなぐ低炭素のまちづくり	家庭部門における1世帯あたりのエネルギー消費量	30.1ギガジュール (2006～2010年度平均)※2	22.1ギガジュール (2024年度)	
	業務部門における延べ床面積1㎡あたりのエネルギー消費量	1.08ギガジュール (2006～2010年度平均)	0.88ギガジュール (2024年度)	

※1 関連計画等の点検・見直しと合わせ、指標項目・目標値の再設定を検討する。

※2 ジュールは、1ワットの電力を1秒間流した時の電力量に相当するエネルギー量のこと。  
 <1ギガジュール (GJ) =1,000メガジュール (MJ) =100万キロジュール (kJ) =10億ジュール (J)>  
 例えば、1ギガジュールはガソリン約29リットルのエネルギー量に相当する。

## ◆市民アンケートに基づく成果指標

(市民アンケート調査の結果から設定)

	成果指標	現状値 ※ 1 (把握年度)	目標値 ※ 2 (目標年度)
環境保全行動 実施状況	屋上や壁面、ベランダの緑化	41.5% (2012年度)	<b>68.8%</b> (2024年度)
	環境に配慮した製品の購入	56.2% (2012年度)	<b>82.4%</b> (2024年度)
	古紙等のリサイクル	81.8% (2012年度)	<b>88.9%</b> (2024年度)
	近くでとれた農産品を購入	82.2% (2012年度)	<b>88.6%</b> (2024年度)
	買い物袋の持参率	82.2% (2012年度)	<b>88.5%</b> (2024年度)
	不要なアイドリングや空ふかし等をしない	71.2% (2012年度)	<b>77.5%</b> (2024年度)
	徒歩、自転車、公共交通機関の利用	79.1% (2012年度)	<b>85.2%</b> (2024年度)
	エアコンの設定温度を控えめにする	82.4% (2012年度)	<b>87.7%</b> (2024年度)
環境活動への 参加状況	自然保護活動	5.6% (2012年度)	<b>50.3%</b> (2024年度)
	再生可能エネルギー・省エネルギーの普及啓発活動	6.8% (2012年度)	<b>50%</b> (2024年度)
	環境美化活動	34.8% (2012年度)	<b>65.4%</b> (2024年度)
	リサイクル活動	26.7% (2012年度)	<b>57.3%</b> (2024年度)

※1 『実行している』(「いつも実行している」「ときどき実行している」)、または『参加したことがある』と回答した人の割合。

※2 2012年の調査で、『実行したい』(「実行したい」「どちらかといえば実行したい」)、または『参加したい』(「参加したい」「どちらかといえば参加したい」)と回答した人の割合